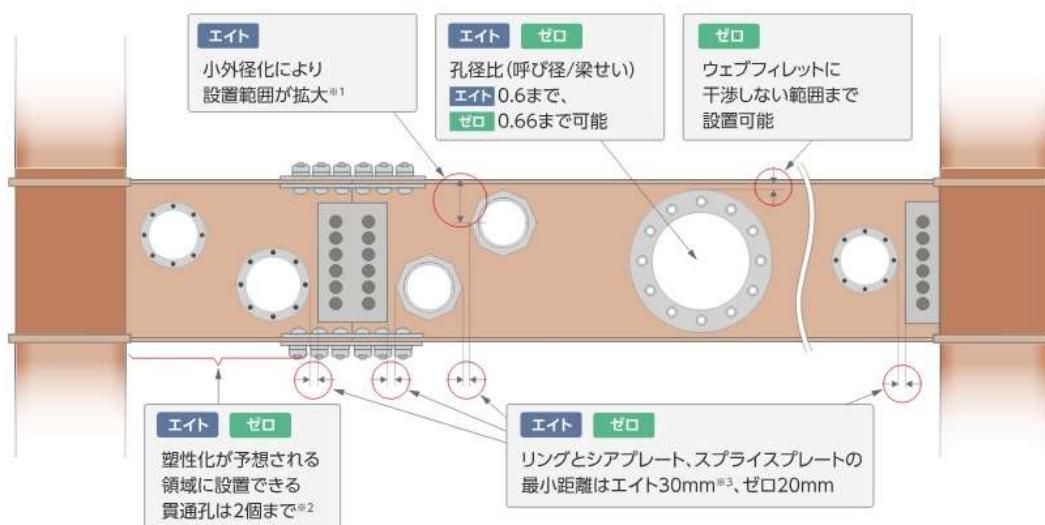


フリードーナツ > 特長

特長

合理的な設備設計が可能です。

- ・梁端部、梁天端からの距離および貫通孔の間隔を小さくすることができるため、設備計画にあわせて貫通孔を設けられる範囲が広がりました。（別途耐力検討および規定の確認が必要です。）



※1 貫通孔位置に生じる応力によって設置可能範囲が異なります。

※2 FC、FDランクの梁で、塑性化が予想される領域に貫通孔を設けることはできません。

※3 呼び径や隣り合う貫通孔の呼び径により異なります。

ご注意

フリードーナツ工法の設計および施工に関しては、必ず所定のカタログ等をご参照ください。